<目次>

- 既存のアカウントの設定を確認/修正する場合 …………………………4ページ

## <注意事項>

お使いの「Becky! (Windows11)」のバージョンにより、機能・画面名や操作手順が異なる場合がございます。

# Becky! Ver.2(Windows11) POP 設定方法

<メールソフトを手動で設定する> ※新規でアカウントを作成する場合

## 1. お使いの PC 内から「Becky!Ver.2」を起 動します



2. 「データフォルダの指定」画面で「新規フ オルダを作成」を選択し、「OK」をクリ ックします

データフォルダの指定		×
Becky!が使用するデータフォルダのフォルダ名を、完全な Ci¥Users¥taro¥Documents¥Becky¥	パス名で入力して下さい	
●新規フォルダを作成(N)		参照(B)
○ 既任のフォルタを選択(C)	ОК	キャンセル

※パス名の"taro"は、お客様によって異なります

 「メールアカウントの追加」画面で以下の ように設定し、「OK」をクリックします

1 101122200	週秒	ch_taro@**.cy	berhome.ne.jp
名前	山田	太郎	
メールアドレス	ch_ta	ro@**.cyberhom	e.ne.jp
受信プロトコル	P):	POP3	~
受信プロトコル 「受信プロトコル プロバイダによっ ートしている場合	P): ノは、通 てはサー 合があり。	POP3 「常は「POP3」です -バー上にメールを ます。	t。 置くIMAP4をサ

- ・メールボックスの通称(X): [メールアドレス] を入力
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります
- 名前(N): [名前] を入力(漢字、ローマ字など 任意のものを入力)
   例)山田太郎
   ※差出人名として表示されます
- ・ メールアドレス(A): [メールアドレス] を入力
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります
- ・ 受信プロトコル(P): POP3 を選択

## 4. 「Message from Becky!」画面で 「OK」をクリックします



## 5.「設定」画面で「基本設定」タブをクリッ クし、以下のように設定します

入一10/1997入名(X):	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	🖸 巡回対象
基本設定 接続	メール作成受信 詳細	
個人情報 名前(N):	山田太郎	
メールアドレス(A):	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	
サーバー情報	受信プロトコル(T): PO	P3 ~
POP3サーバー(受	信) pop.cyberhome.ne.jp	POP3S
SMTPサーバー(送	结合) smtp.cyberhome.ne.jp 〇 OP25	B 🗹 SMTPS
ユーザーID(U): ( 認証方式 ☑ 受信メールをサ	ch_taro@**.cyberhome.nr パスワード(P): ●●●● 標準 ○ APOP ○ CRAM-MD5 ○ NTLM ○ O ーパーに残す(L) 0 ♀ 日後に削除 (0の場合削	●●●●●●● Auth2 I除しない)
	• 프ሎ미스키 비뷰 비 수수] ㅋ! ㅋㅋ	
POP3/IMAPサーバ・ プロバイダ提供の資	- ・ 文値用のメールシーハー名を入力します。 料を参考に、間違いなく入力して下さい。	
POP3/IMAPサーバ- プロバイダ提供の資	- ・ 支信用のメールシーハー名を入力しよう。 料を参考に、間違いなく入力して下さい。	D) Ev:3.0

### ■個人情報

- 名前(N): [名前] を入力(漢字、ローマ字等任意のものを入力)
   例)山田太郎
   ※差出人名として表示されます
- ・メールアドレス(A): [メールアドレス] を入力
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります

### ■サーバー情報

- ・ 受信プロトコル(T): POP3 が選択されている ことを確認
- POP3 サーバー(受信):
   pop.cyberhome.ne.jp が入力されていること
   を確認
- ・ POP3S チェックボックス: チェックあり
- SMTP サーバー(送信)(S):
   smtp.cyberhome.ne.jp が入力されていること を確認
- ・ OP25B チェックボックス : チェックなし
- ・ SMTPS チェックボックス : チェックあり
- ユーザーID(U): [メールアドレス] が入力されていることを確認
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります

- パスワード(P): [メールアドレスパスワード] が入力されていることを確認
   ※セキュリティ保護のため、パスワードは「●」で表示 されます
- 認証方式(H):標準が選択されていることを 確認
  - ※「標準」以外が選択されていた場合は「標準」を 必ず選択してください
- ・ 受信メールをサーバーに残す(L):
   チェックあり
- ・ [] 日後に削除(0の場合削除しない)(D):
   0を入力
- 6.「接続」タブをクリックし、「接続方法」 で「LAN 接続」が選択されていることを 確認します

-ルハックス名(入):	ch_taro@**.cyberh	ome.ne.jp	🕑 巡回対象
本設定 接続	メール作成 受信	詳細	29 No
接続方法			
O LAN接続			
○ダイヤルアップ(	l):		一 強制的に接続し直す(F)
ダイヤルアップの語	定(下記設定はダイヤ川	アップエントリズとにも	足存されます)
占新切断(Δ)・			★町はつ 10 ▲ ▲
リタイヤル回数(	E): 0 Ç 9:	9イヤル間隔(T):	0 📮 秒
- ユーザー認証			
01917127	ノネットワーク」に保存され	(いるユーサーIDとハ	スワートを使用
()X-1011-T	ーIDとハスワートを使用		
ONTO #	いいいつロビた体田		
○以下のユーザー フーザー	-IDとパスワードを使用		1
〇以下のユーザー ユーザー	-IDとパスワードを使用 D(U):		]
〇 以下のユーザ- ユーザー パスワー	-IDとパスワードを使用 D(U): ド(P):		
○ 以下のユーザー ユーザー パスワー	-IDとパスワードを使用 ID(U): ド(P): MTPサーバー:		
<ul> <li>○以下のユーザ・ ユーザー</li> <li>パスワー</li> <li>この接続専用のSM</li> </ul>	-IDとパスワードを使用 ID(U): ド(P): MTPサーパー:		
○ 以下のユーザ- ユーザー パスワー この接続専用のSM	-IDとパスワードを使用 D(U): ド(P): MTPサーパー:		
○ 以下のユーザー ユーザー パスワー この接続専用のSM	-IDとパスワードを使用 D(U): ド(P): MTPサーパー:		20142 (AM ANDA) TO 1 0

7.「詳細」タブをクリックし、赤枠内を以下 のように設定します

※その他項目は任意で設定します

メールボックス名(X): c	h_taro@**.cyber	home.ne.jp	🕑 巡回対象(/
基本設定 接続 メ	-ル作成 受信	詳細	
サーバーのボート番号 SMTP:465 ( POP3:995 ( IMAP4:143 (	(標準: 25) (標準: 110) (標準: 143)	SMTP認証 □ □ CRAM-MD5 ユーザーID(U): パスワード(O):	OAuth2を使用 🕑 LOGIN 🕑 PLAIN
SSL/TLS関連		※省略時は受信用	のIDとパスワードを使用
受信用(C): デフォルト 送信用(I): デフォルト		POP before SMTP 認証後 300 5U利	を使用 M待つ 認証用サーバー(A)
□証明書を検証した	1(5)		
<ul> <li>□ 証明書を検証しない</li> <li>☑ クライアント証明書を</li> <li>IMAP関連</li> <li>IMAPフォルダ:</li> </ul>	, <sup>1</sup> (S) を使用(F) …	✓ ESMTPを使用(W) (S	5MTP認証には必須) 5MTP認証には必須) ルグの未読数を更新(V)
<ul> <li>□ 証明書を検証しない</li> <li>2 クライアント証明書を</li> <li>IMAP関連</li> <li>IMAPフォルダ:</li> <li>IMAPフォルダ:</li> <li>IMAPフォルダ:</li> </ul>	, <sup>1</sup> (S) を使用(F) …	✓ ESMTPを使用(W) (S ○ 接続時にフォ. ごみ箱のフォルダ名:	iMTP認証には必須) IVグの未読数を更新(V) Trash
<ul> <li>□ 証明書を検証しなし</li> <li>2 クライアント証明書を</li> <li>IMAP関連</li> <li>IMAPフォルグ:</li> <li>ごみ箱をサーパー上し</li> <li>□ 草稿をサーパー上に</li> </ul>	,)(S) を使用(F) に置く(T) :置く(L)	✓ ESMTPを使用(W) (S □ 接続時にフォ ごみ箱のフォルダ名:	MTP認証には必須) ルダの未読数を更新(V) Trash Draft
<ul> <li>証明書を検証しなし</li> <li>クライアント証明書そ</li> <li>IMAP関連</li> <li>IMAPフォルダ:</li> <li>ごみ箱をサーバー上に</li> <li>草稿をサーバー上に</li> <li>送信済みをサーバー</li> <li>「タスク」をサーバー」</li> </ul>	い(S) を使用(F) に置く(T) :置く(L) -上に置く(E) 上に置く(K) □ 担	<ul> <li>ESMTPを使用(W) (S</li> <li>接続時にフォ. ごみ箱のフォルダ名:</li> <li>草稿のフォルダ名:</li> <li>送信済みのフォルダ名:</li> <li>送信済みのフォルダ名:</li> <li>広信済みのフォルダ名:</li> </ul>	MTP認証には必須) ルグの未読数を更新(V) Trash Draft Sent H) □ ↑自動取得(Z)
<ul> <li>□ 証明書を検証しなし</li> <li>2 クライアント証明書を</li> <li>IMAP関連</li> <li>IMAPフォルダ:</li> <li>ごみ箱をサーバー上に</li> <li>□ 草稿をサーバー上に</li> <li>□ 送信済みをサーバー</li> <li>□ 「タスク」をサーバー」</li> <li>ブロファイル(R):</li> </ul>	A)(S) を使用(F) … に置く(T) ご置く(L) -上に置く(E) 上に置く(K) 日 封 声)	<ul> <li>ESMTPを使用(W) (S</li> <li>接続時にフォ. ごみ箱のフォルダ名:</li> <li>草稿のフォルダ名:</li> <li>送信済みのフォルダ名:</li> <li>法信済みのフォルダ名:</li> <li>ホームスペースを表示(I</li> <li>新打</li> </ul>	SMTP認証には必須) ルダの未読数を更新(V) Trash Draft Sent H) □↑自動取得(Z) 現(W) 削除(D) 取込(Y)

### ■サーバーのポート番号

- ・ SMTP: 465 を入力
- ・ POP3: <mark>995</mark> を入力
- ・ IMAP4: 143 が入力されていることを確認

### ■SSL/TLS 関連

- ・ 受信用(C): デフォルト が選択されていること
   を確認
- ・送信用(I): デフォルト が選択されていることを 確認

### ■SMTP 認証

- SMTP 認証: チェックあり
- OAuth2 を使用: チェックなし
- CRAM-MD5: チェックなし
- ・ LOGIN: チェックあり
- ・ PLAIN: チェックあり
- ・ ユーザーID(U): 空白 となっていることを確認
- ・ パスワード(0): 空白 となっていることを確認
- POP before SMTP を使用: チェックなし
   ※各種設定の入力にお間違いがないかご確認ください

## 8. 設定完了後、「OK」をクリックして設定 は完了です

メールボックス	名(X):	ch_taro@**.c	yber	erhome.ne.jp				😡 巡回対象(/)	
基本設定	接続	メール作成 受	信	詳細					
サーバーの	ポート番号	ł		SMT	P認証	OAu	th2を使用	ŧ	
SMTP:	465	(標準: 25)			CRAM-N	1D5 🖸	OGIN	🕑 PLAIN	
POP3:	995	(標準: 110)		ユ <b>-</b> ザーI(	D(U):				
IMAP4:	143	(標準: 143)		パスワード	(0):				
SSL/TLS	月連			※省日	略時は受	信用のIDと	パスワー	ドを使用	
受信用(C	): デフォ	μh \		D POP	before S	MTPを使用	8		
送信用(I)	: デフォ	ルト 、	/	認証後	300	ジ秒待つ	52 81	E用サー/(-(A)	
<ul> <li>ご 証明書</li> <li>2 クライフ</li> </ul>	を検証し ツト証明:	ない(S) 書を使用(F) ・		SMTP?	を使用(W	) (SMTP	認証には	必須)	
IMAP関連	ŧ								
IMAP77	ルダ:				)接続時	こフォルダの	未読数で	空更新(V)	
🖸 ごみ箱	をサーバー	上に置く(T)		ごみ箱の	フォルダ名	:	Trash		
□草稿を	サーバーム	-に置く(L)		草稿のフ	オルダ名:		Draft		
□ 送信湯	音みをサー	バー上に置く(E)		送信済み	ゆフォルク	7名:	Sent		
0 वित्रर्थ	リをサーバ	-上に置く(K)	□拉	は張ネームス	ペースを表	長示(H)		自動取得(Z)	
プロファイル(F	(相	<b>票</b> 準)			~	新規(W)	削除	(D)   取込	(Y)



# Becky! Ver.2(Windows11) POP 設定方法

<メールソフトを手動で設定する>※作成済みアカウントの設定を変更する場合

## 1. お使いの PC 内から「Becky!Ver.2」を起 動します



## 2. メール画面内でお使いのメールボックスを 選択した状態で、ヘッダーに表示されてい る「ツール」を選択します

Ell ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp - Becky!
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) メール(M) <u>ツール(D)</u> ヘルプ(H)
 シ ふ ふ ふ ふ い べ (Ell ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp)
 プロファイル名

※参照画像では「<u>ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp」と</u> 表示されている部分がメールボックスになります

## 3. 「ツール」内メニューにて「メールボック スの設定」をクリックします



## 4. 「設定」画面で「基本設定」タブをクリッ クし、以下のように設定します

(ールボックス名(X):	ch_ta	aro@**.cybert	nome.ne.jp		<b>2</b> j	巡回対象
基本設定 接続	x-1	レ作成 受信	詳細			
個人情報 名前(N):	山田	日太郎				
メールアドレス(A):	ドレス(A): ch_taro@**.cyberhome.nejp					
サーバー情報						
			受	言プロトコル(T):	POP3	~
POP3サーバー(受	信)	pop.cyberh	ome.ne.jp			POP35
SMTPサーバー(送	(信)	smtp.cyber	nome.ne.jp		OP258	SMTPS
ユーザーID(U): の	h_tar	o@**.cyberho ○ APOP (	me.ni パスワ ) CRAM-ME	-ド(P): ●●	O OAuth	2
BUBL/JAV						
◎ 受信メールをサ	-15-1	C残す(L)	0 🔒 日後	とに削除(0の場	合削除し	ない)
■ 受信メールをサ POP3/IMAPサーバー プロバイダ提供の資	-バーに -: 受 料を参	こ残す(L) 信用のメールサ 考に、間違いな	0 ÷ 日8 -バー名を入け く入力して下	とに削除(0の4 コします。 さい。	8合前除し	ない)

### ■個人情報

 名前(N): [名前]を入力(漢字、ローマ字等任 意のものを入力)
 例)山田太郎

※差出人名として表示されます

- ・メールアドレス(A): [メールアドレス] を入力
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります
- ■サーバー情報
- ・ 受信プロトコル(T): POP3 が選択されていることを確認
- POP3 サーバー(受信):
   pop.cyberhome.ne.jp が入力されていること
   を確認
- ・ POP3S チェックボックス: チェックあり
- SMTP サーバー(送信)(S):
   smtp.cyberhome.ne.jp が入力されていること を確認

- OP25B チェックボックス: チェックなし
   SMTPS チェックボックス: チェックあり
   ユーザーID(U): [メールアドレス] が入力されていることを確認
   例) ch\_taro@\*\*.cyberhome.ne.jp
   ※@の後ろの"\*\*"は、お客様によって異なります
   パスワード(P): [メールアドレスパスワード] が入力されていることを確認
   ※セキュリティ保護のため、パスワードは「●」で表示
- 認証方式(H):標準が選択されていることを確認
  - ※「標準」以外が選択されていた場合は「標準」を 必ず選択してください
- ・ 受信メールをサーバーに残す(L):
   チェックあり

されます

- ・ [] 日後に削除(0の場合削除しない)(D):
   0を入力
- 5.「接続」タブをクリックし、「接続方法」 で「LAN 接続」が選択されていることを 確認します

強制的に接続し直す(F) 1ます) つ 10 ↓ 秒 り ↓ 秒
強制的に接続し直す(F) nます) つ 10 ↓ 秒
強制的に接続し直す(F) nます) つ 10 ↓ 秒 D ↓ 秒
強制的に接続し直す(F) nます) つ 10 章 秒
います) つ <u>10 ↓</u> 秒
つう 10ま 秒
) 10 - 秒 10 - 秒
1 秒
を使用

6.「詳細」タブをクリックし、赤枠内を以下 のように設定します ※その他項目は任意で設定します



### ■サーバーのポート番号

- ・ SMTP: 465 を入力
- ・ POP3: 995 を入力
- ・ IMAP4: 143 が入力されていることを確認

### ■SSL/TLS 関連

- ・ 受信用(C): デフォルト が選択されていること
   を確認
- ・送信用(I): デフォルト が選択されていることを 確認

#### ■SMTP 認証

- ・ SMTP 認証: チェックあり
- OAuth2 を使用: チェックなし
- CRAM-MD5: チェックなし
- ・ LOGIN: チェックあり
- ・ PLAIN: チェックあり
- ・ ユーザーID(U): 空白 となっていることを確認
- ・ パスワード(0): 空白 となっていることを確認
- POP before SMTP を使用: チェックなし
   ※各種設定の入力にお間違いがないかご確認ください

# 7. 設定完了後、「OK」をクリックして設定 は完了です

メールホックス	ス名(X):	ch_taro@**.cybe	rhome.ne.jp	🗹 巡回対象(/
基本設定	接続	メール作成 受信	詳細	
サーバーの	)ポート番号	2	SMTP認証 OAuth2を	使用
SMTP:	465	6 (標準: 25)	🗌 CRAM-MD5 🛛 LOGII	N 🕑 PLAIN
POP3:	995	5 (標準: 110)	ユーザーID(U):	
IMAP4:	143	(標準: 143)	パスワード(0):	
SSL/TLS	関連		※省略時は受信用のIDとパス	フードを使用
受信用(	c): デフォ	<i>и</i> ь ~	POP before SMTPを使用	
送信用(	): デフォ	11.h ~	認証後 300 ミリ秒待つ	2証用サーバー(A)
<ul> <li>□ 証明報</li> <li>☑ クライン</li> </ul>	書を検証し アント証明 凄	ない(S) 書を使用(F) …	☑ ESMTPを使用(W) (SMTP認証)	には必須)
IMAPE	連 tルダ:		□ 接続時にフォルダの未読	数を更新(V)
🖸 ごみ箱	ー 首をサーバー	上に置く(T)	ごみ箱のフォルダ名: Tras	h
□草稿	をサーバー」	- に置く(L)	草稿のフォルダ名: Draf	t
() 送信	済みをサー	バー上に置く(E)	送信済みのフォルダ名: Sent	e (
िष्ठित	ク」をサーバ	-上に置く(K) □ 拍	拡張ネームスペースを表示(H)	) ↑自動取得(Z)
	D) (#	重3年1	÷C±B(IAD) a	Ré(D) Buza (V)

